



## 海外フィールドワークの成果を報告

### - 学生が現地大学や日系企業で調査 -

横浜市立大学では、ゼミナールや授業の一環で海外大学との交流や現地企業への調査など、海外での実践的な教育活動を支援する「海外フィールドワーク支援プログラム」を実施しています。報告会では、フィールドワークへ参加したグループの学生が主体となり、発表を行います。発表するグループは、平成 28 年度前期に渡航した 15 グループ (217 名) の内、学内選考会においてモデルケースに決定された 2 グループと今年度新規に参加した 4 グループの計 6 グループとなります。発表内容に対して、教員からフィードバックを行い、さらに学びを深めるきっかけとします。

#### ◆開催概要：

日 時：2016 年 11 月 14 日 (月) 14:00～15:45

会 場：横浜市立大学八景キャンパス YCU スクエア Y204 教室 (横浜市金沢区瀬戸 22-2)

参 加 者：60 名 (在学生および教員)

スケジュール：

14:00～14:05 開会あいさつ (副学長)

14:05～15:35 参加グループごとに 15 分間のプレゼンテーション・質疑応答

15:35～15:45 全体講評 (学長・副学長)・閉会

#### ◆報告グループ：

所属		参加数	渡航先	日程	内容
国際総合 科学部	国際文化 コース	11	中国	9/16- 21	北京師範大学を訪問し、日本語の授業を履修している学生と交流し友好を深める。中国の文物や漢字の遺物に触れる。
	グローバル 協力コース	18	カンボジア	9/4-13	日本がカンボジア国家の開発に果たしてきた役割を理解する。JICA 技術協力プロジェクトの現場を訪問し、法整備、流域水資源、水道事業等に携わるメンバーと意見交換を行う。
	経営学 コース	18	ベトナム、 タイ	8/28- 9/6	エースcockベトナム株式会社を訪問し、日系企業の海外進出及び展開方法について学ぶ。現地大学(カセサート大学、チュラーロンコーン大学)の学生と合同で、バンコク市内にてフィールド調査を行う。
9			ラオス、 タイ	8/29- 9/4	ラオスに進出しているサンティクス、ビタパークの日系縫製品工場、タイロンラオの衣服品工場を訪問し、新興国における日系企業のオペレーションと、アジアでの現地展開の実態を学ぶ。
医学部	看護学科	3	ブラジル	7/21-31	日系永住者を対象とした生活習慣病予防のための巡回診療健診に参加し、医療機関へのアクセスが制限された地域への日系高齢者集団における地域保健医療のあり方について学ぶ。
生命医科 学研究科	生命医科 学専攻	10	韓国	9/5-9	光州科学技術大学 生命科学部にて、韓国最先端技術分野を学ぶとともに、学生との研究交流会を開催し、研究発表を行う。

※当日は取材が可能です。なお、ご希望の場合には事前に下記へご連絡ください。

#### お問い合わせ先

教育推進課 課長 田澤 紫乃 Tel 045-787-2422

## 参考

# YCU 海外フィールドワークの取り組み

横浜市立大学では、「グローバルな視野を持って活躍する人材の育成」を推進するための手段として、夏季・冬季休業期間中を活用し、ゼミや科目単位で海外フィールドワークを行っており、毎年 200～300 名の学生が参加しています。

### 【過去 3 年間の海外フィールドワーク支援プログラム渡航実績】

所属		H26 年度 参加 学生数	H27 年度 参加 学生数	H28 年度 参加 学生数(前期)
国際総合科学部	共通教養	19	7	0
	社会関係論コース	15	13	0
	国際文化コース	0	16	17
	地域政策コース	12	16	0
	グローバル協力コース	25	46	48
	経営学コース	60	33	69
	会計学コース	0	11	0
	経済学コース	32	10	19
	生命環境コース	0	10	16
生命ナノシステム 科学研究科	物質システム科学専攻	38	25	30
	生命環境システム科学専攻	12	17	0
医学部	医学科	2	0	0
	看護学科	5	15	8
生命医科学研究科	生命医科学専攻	0	0	10
合計		220	219	217(前期)



フィールドワークの様子  
(国際総合科学部 グローバル協力コース)



フィールドワークの様子  
(生命医科学研究科 生命医科学専攻)